

やすらぎ通信

第80号（平成29年7月1日） 発行：大阪急性期・総合医療センター

（写真号）

文月（ふみづき）



（大阪急性期・総合医療センターにおける七夕の笹飾り）

今月の風景



【コメント】

ここは、奈良県吉野郡吉野町の「窪垣内（くぼがいと）」の景色です。実はここ窪垣内の集落には、犬を飼う家がありません。その由来は、壬申の乱に遡ります。大海人皇子（後の天武天皇）と大友皇子が、天智天皇の後継をめぐる争いになり、大海人皇子が吉野に逃げ込んできました。吉野川の川べりで助けを求められた村人は、川舟を逆さにして大海人皇子を隠しましたが、追いかけてきた犬が匂いをかぎつけ吠えるので、村人がその犬を殺してしまいました。それ以来、窪垣内では犬を飼うと災いがあるといわれ、今でも犬を飼う家がないということです。

（笹部 夏穂 氏撮影「窪垣内（くぼがいと）」（撮影地：奈良県吉野郡吉野町）

編集後記

梅雨が明けるといよいよ夏本番ですね。日が落ちてもうだるような暑い日には、川床でのディナーを楽しみたいものです。京都では、鴨川・貴船・高雄の川床が有名ですが、特に貴船の川床は、川の真上に栈敷が敷かれており、川のせせらぎを聞きながら食事を楽しめるそうです。

<お願い>

読者の皆様からも、今後の表紙と「今月の風景」を飾る写真の投稿をお待ちしております。ご投稿いただける方は下記宛先までお送りください。

【宛先】 kyuseisogo@opho.jp

【注意事項】

- ・投稿写真はご自分で撮影したオリジナルの作品に限ります。
- ・タイトル、撮影日時、場所についてのコメントをメール本文に記載ください。
- ・作品は著作権、肖像権を侵害するおそれのないものに限ります。

当センターは、当センターが「希望の医療空間」「よろこびの医療空間」「やすらぎの医療空間」となるよう日々努力しています。